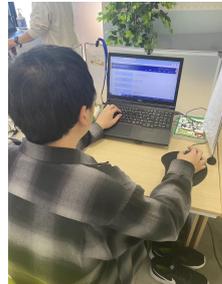


就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サンクスラボ・下関オフィス	事業所番号	3513102347
住所	山口県下関市一の宮町三丁目9-10 秋田産業ビル2F	管理者名	松本 正子
電話番号	083-250-7115	対象年度	令和5年度

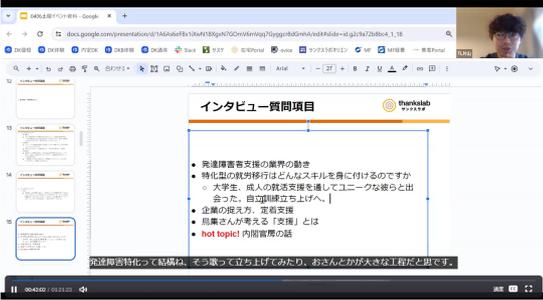
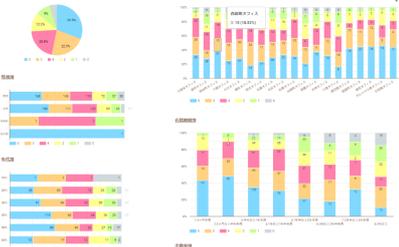
地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">■活動場所:グレートデイズ株式会社(下関市)■実施日程:通年■実施した生産活動・施設外就労の概要 BPO事業者におけるリスト作成業務・フォーム送信業務やオンラインECサイトにおける商品情報や価格の調査業務などを受託し、ICTを活用した障がい者の地域企業とのつながりを実現している。 また、施設外就労によって企業内の働く場づくりを行っている。	<p><活動の様子></p> <p>企業リスト作成</p>  <p>フォーム送信業務</p>  <p>企業情報調査</p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">■地域連携活動のねらい 一般就労の環境に身をおくことで、利用者の自立心を育て、地域での活躍の場を広げる。■地域にとってのメリット 地元企業と連携を取り、地域での雇用を推進することによって地域の活性化に繋げる。■対象者にとってのメリット 施設外就労を通して一段上の技術・能力を修得することにより、地域就労を軸とした生活基盤の形成の実現に繋がる。	
<p><成果></p> <p>業務内容への評価や作業技術の向上にやりがいを見出し、社会活動への参加を実感している利用者も多い。 提携先企業では生産性向上により収益が上がって来ている。 今後の課題点としては、作業効率や速度の向上、作業種類の拡大による、地域・企業への更なる貢献が挙げられる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>現在、実施して頂いている切り出し業務については前年度より新たに当該事業所に依頼している業務であるが、成果について大変レベルが高く、今後もますます重要性は増していくだろうと判断しています。 弊社の作業を頑張ってくれている利用者の方たちのように、社会で活躍できる能力を持っているにもかかわらず、能力をなかなか活かさない、働く機会を得ることができない障がいをもった方はまだまだいると思うので、少しでもそういった方々の活躍する場を提供できればと思います。</p>			
連携先企業名	グレートフルデイズ株式会社	担当者名	佐藤 祐介

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サンクスラボ・下関オフィス	事業所番号	3513102347
住所	山口県下関市一の宮町三丁目9-10 秋田産業ビル2F	管理者名	松本 正子
電話番号	083-250-7115	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：下関オフィス内(オンライン講座)</p> <p>実施日程：隔週土曜日(かつこ内は参加人数) <2023年>10/14(10)・11/4(20)・11/25(17) 12/2(11)・12/9(11)・12/16(12)・12/23 <2024年>1/13(11)・1/27(15)・2/10(17)・2/24(18) 3/9(13)・3/23(11)</p> <p>就職している先輩にお話を聴く場(利用前、利用後のビフォーアフター、就職先でのリアルなお仕事事情)や、PCスキル、対人コミュニケーションの知識提供</p>	<p><活動の様子></p>  <p>• どのように就職したかをお聞かせください</p> <ul style="list-style-type: none"> 北谷オフィスで就職したい会社・業務希望のアンケートがあった。動画、掲示板監視業務に〇をつけていて、当時のパートナーに現在の企業を勧められ、履歴書作成し応募、面接を経て合格した。なぜそれらの業務に興味があったかという点、普段YouTubeをみたりして興味があったので。不安は、落ちたらどうしよう、受かっても業務についていけないかという不安がありました。私の中で一般就労はハードルが高かった。A型のときは出勤率が最低で(半分以上)が普通だった。体調不良や家族の用事があった。でもパートナーの方たちが背中を押してくれたのは半分、自分の「働きたい」という気持ちが半分。 <p>• どのように就職したかをお聞かせください</p> <ul style="list-style-type: none"> パートナーから一般就労の話が来た。 <ul style="list-style-type: none"> 一般就労の声がかかった理由は？ <ul style="list-style-type: none"> →送信業務のテストの点数がよかったから？業務はやそう？ →勤怠もよかった。 遅刻欠勤は絶対しない！というモットーにある。無理をしがちな。出社すればどうにかする。とくに週明けがしんどくて仕事にいけない気持ちになることがあった。 【メンタルコントロールのためにしていたこと】 <ul style="list-style-type: none"> ・月10:00～：心療内科の集団ミーティングに参加してから出社する。→家を出られたことへの達成感 ・木曜15：45～：認知行動療法(A型の時業務、退社後木曜は毎週参加) <ul style="list-style-type: none"> →吐き出すところがあるので、メンタルコントロールにつながっていた。
<p><目的></p> <p>①各種講座を通しての知識提供：就職している先輩のお話を聴く場(利用前、利用後のビフォーアフター、就職先でのリアルなお仕事事情)や、就活の進め方、PCスキルの向上、対人コミュニケーションについての知識提供をオンライン講座を月2回程度行います。</p> <p>②社内人的交流の活性化：全国各地のオフィスの利用者同士で繋がり、働く上でのスキルや社会資源などの情報交換に役立てられる場を提供し、効果測定しています。これにより「自分も一般就労できるかも!」と感じていただき、機運を高めることに繋げることを。</p>	<p><成果></p> <p>・2024年2月に利用者が一般企業へ入社</p> <p>・ハローワーク求人を通り1回更新し利用者へ情報提供</p> <p>→利用者の応募がオンライン講座スタート以降5名が7社</p>  <p>就労意欲アンケートを3月より取得開始した。今後定点観測し、測定を行う</p>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>・生の声を聴く機会の建付けとIT機器の使い方や進行の仕方についてサポートしました。</p> <p>・弊社就労移行支援でも地域の支援機関と連携しながら上記プログラムを行っております。</p> <p>・支援機関の職員の話や研修より、当事者の生の声が圧倒的にインパクトが大きいことを実感しています。</p> <p>・今後も続けていただけたら、福祉的就労から一般就労へつながる方がますます増えていくかと存じます。</p>	<p>株式会社Kaizen: 石田佳嗣様</p>
---	--------------------------

利用者からの意見・評価

<p>・資格はなく、やって覚える精神に感銘を受けました。私にはない発想でした。</p> <p>・私も資格がないと言いつつ、チャレンジしても良いのかとも思いました。</p> <p>・滅多に関われない事のない業界のお話と、私が知らない時代の事情など、とても興味深く聞かせていただきました。</p> <p>・貴重なお話をありがとうございました。</p> <p>・勤怠の不安定さに悩んでいましたが、無遅刻・無欠勤を続けていらっしゃる先輩のメンタルコントロールのお話から良いヒントを得ることができました。</p> <p>・先輩の一般就労への意欲や目標達成力に触発されたので、自分自身も将来の展望を書き出して目標を明確にしていきたいと考えています。</p> <p>・サテライトオフィス型就労で勤務時間がのびるという点以外はサポートしてくれる支援員がA型と変わらず居てくださるという事をお聞きできてとても安心感を感じました。お話を聞いて自身も頑張っていきたいと強く思いました。</p> <p>・与えられた仕事を一生懸命果たし、評価される姿が参考になりました。私も一日も早く就労を目指してがんばります。</p> <p>・これからの未来予想図が見えました。</p> <p>・本日は有難うございました。</p> <p>・私もフラッシュバックすることがあって悩むことがあるのですが、頑張る前に進んでいこうという気持ちがとても印象的でした。</p> <p>・私も少しずつ前に進めるようになったらと感じました。</p> <p>・自身の子供が障がいを持っているという点をお話しくださって、私も同じなので、理解が深いわけがわかりました。ありがとうございました。</p> <p>・勤怠の不安定さに悩んでいましたが、無遅刻・無欠勤を続けていらっしゃる先輩のメンタルコントロールのお話から良いヒントを得ることができました。</p> <p>・先輩の一般就労への意欲や目標達成力に触発されたので、自分自身も将来の展望を書き出して目標を明確にしていきたいと考えています。</p>
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	サンクスラボ・下関オフィス
住所	山口県下関市の宮町三丁目9-10 秋田産業ビル2F
電話番号	083-250-7115

事業所番号	3513102347
管理者名	松本 正子
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		30 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7 点

項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	140 点 / 200点
----	-----------------